

# 希望の鐘

第176号

ひとつのつぼみはいちどしかひらかない

## コロナに負けるな!力を結集した文化祭

10月18日(日)、『Hope～全員の全力の力で 創り上げろ! 最高の文化祭を～』のテーマのもと、本校体育館にて小中野中学校文化祭が行われました。今年度のテーマは、コロナの影響で様々な制限があるが、コロナに負けることなく、希望をもち、みんなで力を合わせて最高の文化祭を創り上げよう、という願いが込められたものでした。

ステージ発表では、1、2年生によるえんぶり、虎舞と続き、吹奏楽部の演奏が午前最後の発表となりました。えんぶり、虎舞は地域の方々のご指導の下、2年生が1年生に伝える形式を今年も受け継ぎ、本校の伝統となっています。地域の方々が大事にしている伝統芸能を、中学生がしっかりと継承していく貴重な発表となっています。吹奏楽部は、部員13名がチームワークの良さをみせつけ、素晴らしいパフォーマンスで会場を盛り上げてくれました。ドリフのコーナーでは先生方も飛び入り参加、みんなが楽しめるステージとなりました。今年はコロナで地区大会が開催されませんでした。そのうっぶんを晴らす見事な演奏を披露してくれました。

午後の部は3年生全員による演劇『マイ ライフ』。「44人の力を結集して、最後に最高のステージを創り上げよう」のテーマのもと、ステージ班と制作班に分かれての大作。迫真の演技で、自分のこれからの生き方や進路選択に悩む中学3年生の葛藤を演じていました。

展示部門では、国語の授業で書写した習字や美術の時間で描いた絵画、技術や家庭科の作品など、普段の授業で作成した作品を始め、ペットボトルで作った風鈴、虎舞の被り物(1年生)、巨大巻きずしやみんなの想いが詰まった夢トレイン(2年生)、修学旅行記や15年間の成長がわかる自分史(3年生)など各学年工夫を凝らした作品が展示されていました。また、黒板アートのほか、自分を前向きにしてくれる言葉を掲示した生徒会展、カレンダー展示と笑顔をテーマとした動画を上映した報道部展も開かれ、まさに日頃の学習の成果が発表された文化祭となりました。今年度は、市中体秋季大会で剣道女子が優勝、バレーボール男子が準優勝と素晴らしい成績を収めることができました。文武両道を行くコナ中生の心意気を皆さんにお見せできた一日であったと思います。

保護者の皆様には、昼食等の販売を行っていただきました。工夫を凝らした販売方法で、例年に比べ短時間で終了することができました。ありがとうございました。

また、10月17日(土)には前日祭の前に合唱発表会が行われました。各学年それぞれの個性に合った、心をつにじた、素晴らしいハーモニーを響かせてくれました。まさに、芸術の秋を満喫できた10月でした。







- 11月行事予定**
- 6日(金): 親子進路説明会
  - 7日(土): バレー霜月大会 (~ 8)
  - 9日(月): 生徒総会
  - 13日(金): 3年4次考査
  - 13日(金): 1、2年テスト週間
  - 17日(火): 未架講: 森本彩花氏、
  - 20日(金): 1、2年4次考査
  - 24日(火): 未架講: 吉田雅哉氏
  - 27日(金): JS研修会